

# 労働慣行

会社の財産は何よりも人です。会社の発展と個人の幸せの一致を図るため、社員教育やメンタルヘルスを含む健康経営への取り組みを実践します。



## 働きやすい職場づくり

### 三愛石油(株)「健康経営優良法人2018」継続認定

三愛石油(株)では「健康推進室」を設置し、社員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組む「健康経営」を推進しています。2018年2月、当社は経済産業省と日本健康会議が選出する「健康経営優良法人2018(ホワイト500)」に継続認定されました。

健康経営を一層推進するためのトップメッセージとして「三愛石油グループ健康基本方針」(2017年9月)を制定しました。

この基本方針のもと、継続的かつ計画的に実施されるさまざまな取り組みを社員一人ひとりが理解し、積極的に行動することが大切です。



#### 三愛石油グループ健康基本方針

私たちは、心と身体の健康を重要な課題として社員が働きやすい環境を整え、継続的で計画的な健康づくりを推進するとともに、一人ひとりが自らの健康意識を高め家族を含めた健康増進に積極的に取り組みます。

### 三愛石油グループ マネジメントフォーラム開催

2018年5月、19回目となるマネジメントフォーラムが開催され、全国から210名のグループ社員が集まりました。

マネジメントフォーラムは、社員向け株主総会とも位置付けられ、参加者がマネジメントの経営に関する考えを直接聞くことができる貴重な機会です。

今年は、「新中期経営計画 Innovation II 2020 -これからの環境変化に向けて-」の骨子が説明されるとともに、今後の事業環境の変化に対応するため各部門においてどのような取り組みが行われていくのか、役員によるパネルディスカッションで具体的な戦略について語られました。



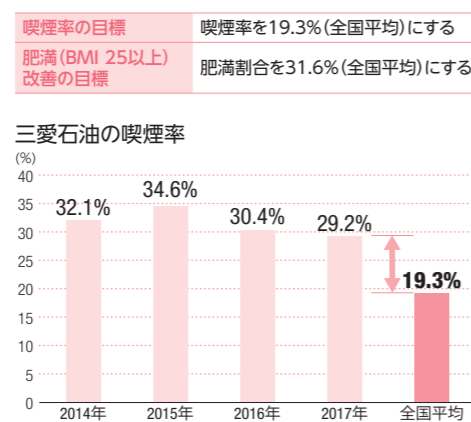
塚原社長の挨拶



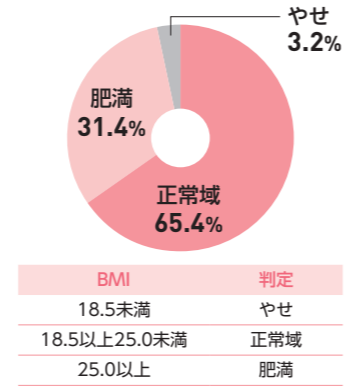
経営企画部による新中期経営計画の説明

### 健康経営 重点課題「職場での喫煙および肥満対策」 人事総務部 給与厚生課 健康推進室

2017年12月、職場の喫煙および肥満対策などの重点課題について、数値目標を設定し改善に向けて取り組みが始まりました。喫煙は、がんをはじめ全身のさまざまな病気のリスクを高め、肥満は糖尿病や脂質代謝異常症・高血圧などの生活習慣病をはじめ多くの疾患につながります。このような疾患を予防するため、健康推進室では、継続的で計画的な健康づくりに取り組んでいます。



#### 三愛石油のBMI分布状況(2017年度)



## 女性活躍の推進

### 第2回 女性社員フォーラム開催

2018年7月、2回目となる女性社員フォーラムが開催され、全国から40名の女性社員が集まりました。午前の部では、家事代行サービスのパイオニアである(株)ベアーズ 取締役副社長 高橋ゆき様をお招きし、起業までのご自身の歴史や、「時間は命そのもの、この瞬間をどう生きるか、どう人の役に立ち、社会に貢献するか」についてお話しいただきました。

午後の部では「自分のキャリアを考える」ために、キャリアの前提となるライフプランを描きながら、ライフステージにおいて必要なお金について学びました。ライフプランを前提にした長期的なキャリア感を持つことで、今何をすべきかが見えてくる。参加者にとって、仕事への向き合い方を改めて考える良い機会となりました。

#### フォーラム開催の趣旨

自ら考え、自ら行動し、自ら判断できる自律した女性社員を数多く輩出する機会を作る

#### プログラム

開会の挨拶	塚原社長
基調講演「人生の転機とチャレンジ」	(株)ベアーズ 取締役副社長 高橋 ゆき様
ランチ交流会	登壇者も交えた交流会
マネー講座「女性がキャリアを考えるときのポイント」	(有)ライフドアーズ 代表取締役 中澤 俊輔様
三愛石油(株)人事・厚生制度紹介	人事総務部 人事課
ワーク「自分のキャリアプランを考える」	個人作業



ご登壇いただいた高橋ゆき様



基調講演の様子



キャリアプランを考えるワーク

## 労働安全の向上

### 労働災害を防止する「リスクアセスメント」 ガス関係会社、LPガス充てん所

2016年6月に改正された労働安全衛生法では、一定の危険有害性のある化学物質(640物質<sup>\*</sup>)を取り扱う事業所において、リスクアセスメントが義務付けられました。

リスクアセスメントとは、物質の持つ危険性・有害性を特定し、それによる労働者への危険または健康障害を生じるおそれの程度を見積もり、リスクの低減策を検討することです。

液化石油ガス(プロパン、ブタン等)を取り扱う事業所は、このリスクアセスメントの対象となります。2017年度より環境安全監査の監査事項に追加し、2018年度からは監査員が実施記録を確認していきます。

社員は安全が確保されて初めて能力を発揮することができます。リスクアセスメントを通して一人ひとりのかけがえない命を守るため、労働災害ゼロを目指し地道な活動に取り組んでいます。

<sup>\*</sup> 2018年7月時点で対象物質は673物質



ラベルの一例

#### その他の改正ポイント

危険容器にGHSラベルの表示が義務付けられました。LPガス容器(工業用等50kgを超える容器)において対応しています。



## 自衛消防隊活動の中核要員の養成 羽田支社

人命救助のためには、心肺蘇生、AED、けがの応急手当などの知識と技能が必要です。航空燃料保管施設を保有する羽田支社には、防火対象物の管理にあたり自衛消防隊活動を行う中核要員の配置義務があります。法令で定める人数は現在76名で、資格取得者は以下の通りです。

### 中核要員資格取得状況

自衛消防技術認定証 資格者	92名
上級救命技能認定証 資格者	81名
上記資格を両方持つ者	80名

羽田支社は2011年以降、東京消防庁の「救命講習受講優良証交付事業所」として継続認定を受けています。



上級救命講習風景



## 人材育成

### 社員の成長を支援 2017年度研修実績 人事総務部 研修課

三菱石油グループでは、自主的、自律的な人材を育てるために、各種研修制度を用意して社員の成長を支えています。2017年度に行われた研修内容と実績は以下の通りです。

### 2017年研究実施内容

#### 三菱石油・主要研修

研修名	開催日	受講者数
1 新入社員研修（熱海）	4月3日～10日	20名
2 新入社員研修（本社・事業所見学）	4月12日～21日	20名
3 安全運転講習	4月24日	6名
4 財務分析研修	5月18日～19日	17名
5 係長役研修	5月24日～26日	8名
6 プレゼンテーション技能向上研修	6月14日～16日	12名
7 債権管理研修	7月13日～14日	16名
8 アセッサー養成研修	7月27日～28日	7名
9 課長役研修	8月23日～25日	7名
10 管理職マネジメント研修（第1クール）	8月29日～30日	12名
11 管理の基礎研修	9月21日～22日	8名
12 課長補研修	10月18日～20日	6名
13 新入社員フォローアップ研修	11月15日～16日	20名
14 トレーナー養成研修	11月20日～21日	12名
15 3年目社員研修	1月22日～24日	14名
16 管理職マネジメント研修（第2クール）	1月25日～26日	12名
17 2年目社員研修	2月14日～16日	16名



新入社員研修の様子



財務分析研修の様子

#### 資格取得研修

研修名	開催日	受講者数
18 高圧ガス第二種販売主任者免許取得研修	10月11日～12日	5名

#### グループ会社研修

研修名	開催日	受講者数
19 新入社員研修（ビジネスマナー）	4月3日～5日	12名
20 新入社員研修（パソコン・ビジネス文書）	4月12日～14日	4名
21 三菱石油カスタマーサービス チームビルディング研修	12月3日	22名